

だいすき♡

AKIZUKI Izuki

秋月伊槻

アプローチは
速やかに



えっ
あっはい

あっ
その人
ちよっと
いい？

うーん…？
迷った…



転校生か…？

ん？
このタイの色
同年だけど
知らん顔だな…



あの…
もしもし？
大丈夫？

あっ！
えっと











うっ…

いた〜!



ども…

って
今朝の

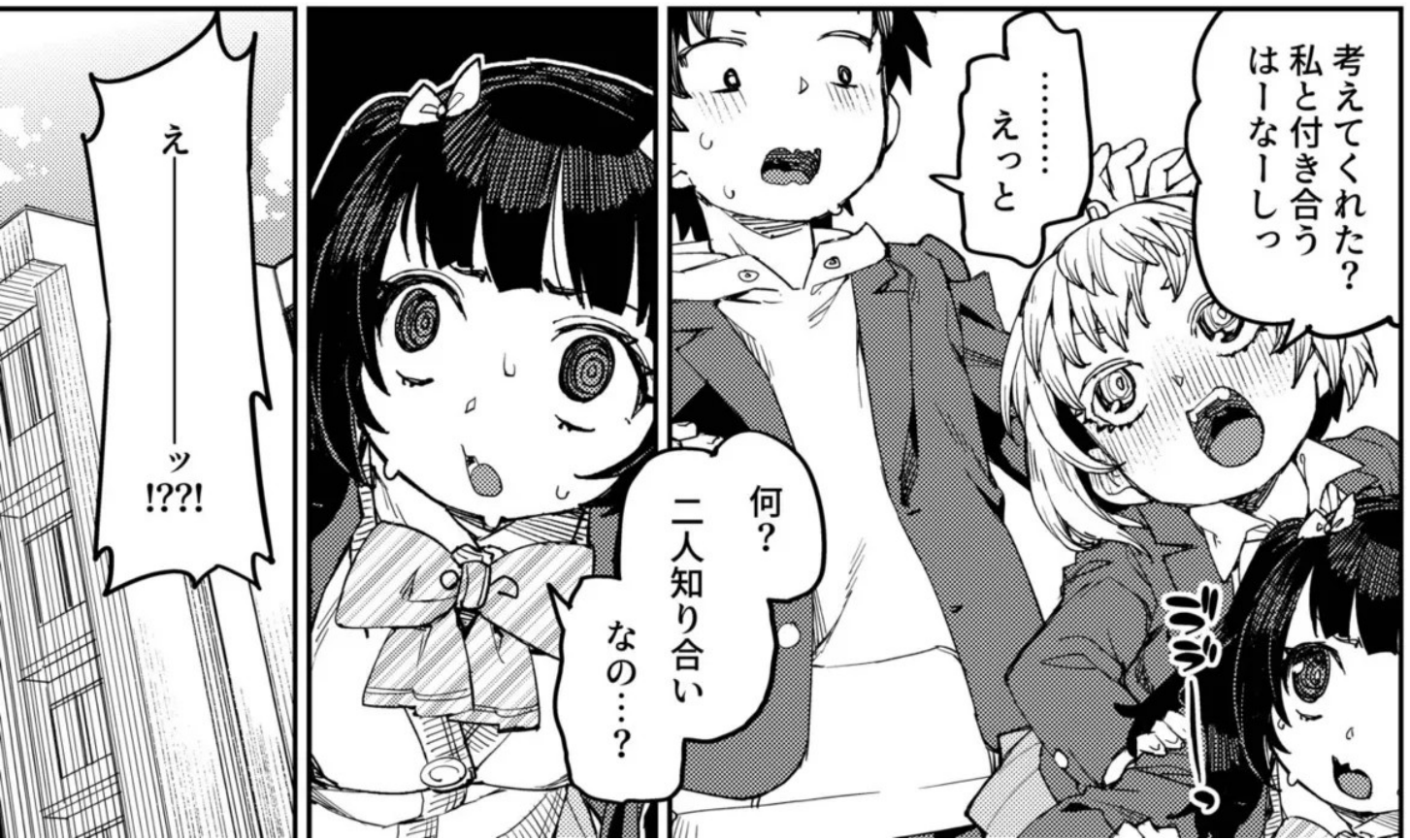
いとこ
従姉妹なの〜

えっと
二人は…?

別に
わざわざ
行かないよ…

いずってば
なんで会いに
来てくれないの〜?

え?



え

ッ
!??!

何?
二人知り合い
なの…?

えっと

考えてくれた?
私と付き合う
はーなーしっ



なっ なっ なっ
何の話それっ

この人
彼女いない
らしいから
付き合っ
って言ったの

はああ——!?

何でいずが
そんな
興奮してんの?

ばっ

してない!!!



どういうこと?
何でみねが私から
こうちゃん
盗ろうとするの!?

こうちゃんは
なんて返事
したの!?

なんてって...

こうちゃん...?

あっ



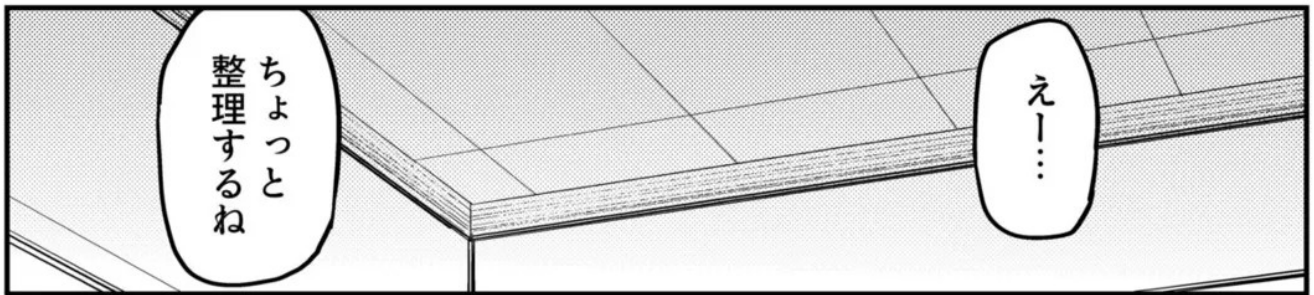
この人が
時々話に出てた
こうちゃん?

そう!



あちゃー!
マジか

?



ちよつと
整理するね

えー…



想い人
とかじゃ…

モロい…

べっ
別に



私が告った
こうじくんは

いずの幼馴染で
想い人って
こと…?

ヒッ



じゃあうちが
こうじくんと
付き合っても
問題ないよね?

きん

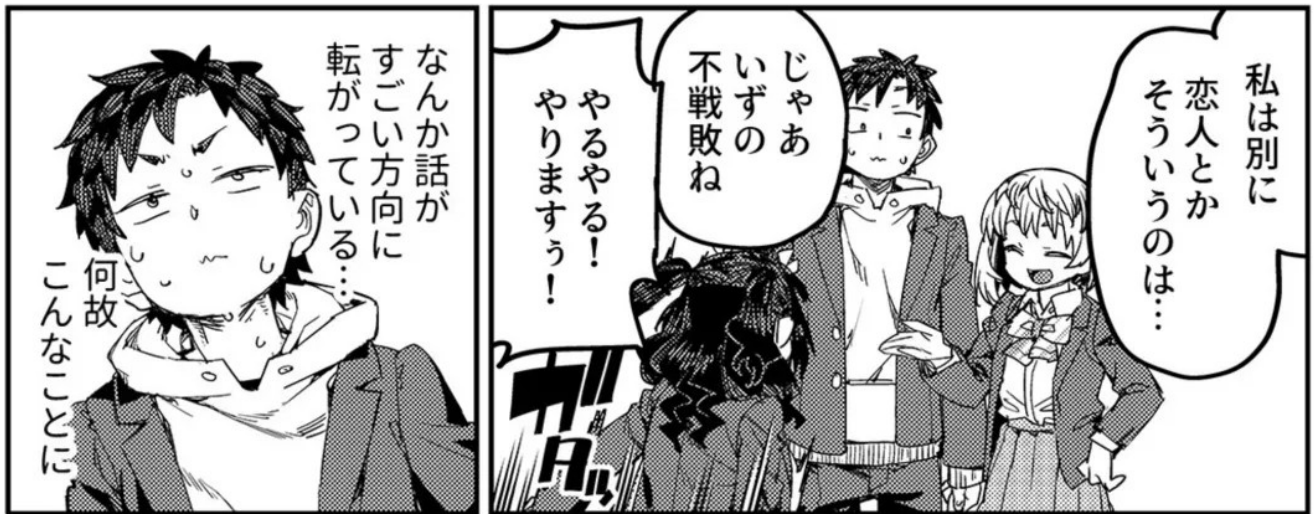
キッ

あるっ!!
ドロボウ猫!!



はー…
まあ後から
粉かけたうちも
悪いところあると
思うからさ…

こうじくんのは
どつ…?





ぐぬぬ…

とと

いずは一人で
寂しくお帰り〜



じゃ
今日1日

私がこうくんの
彼女ってことで

セマッ

よろしく〜



こうくん

うちのことは
みねって
呼んで欲しいな



うちの虜に
しちやうから

絶対
こうくんを



み…
みねちゃん…

えへへ…

びよん



うん…

そ…
そう？

優しいし
一緒にいて
落ちつくう

めーっちゃ
楽しかった
こうくん
やっぱいい感じ



転校したばっかで
ちよつと不安
あったけど
いきなりこんなに
楽しくてラッキー

それは
良かった



わっ
もう
こんな時間

そろそろ
帰ろうか
家まで送るよ



だめっ

今日はまだ
終わってないよ

それに
私……

まだこうくんを
虜にできてない……





まさか
こんな急展開…

期待してなった
といえは
嘘になるが



まじか…??
まじで…???

恋人だったら
そうなる
…のか?



せっせっ制服で
こんなところ
入れるのねーっ



あ…それ
今日の…

着ちゃった
似合ってる?



お待ちせ
こうくん…

どうかな?
これ…

しゅん





そーだ♡
うちが脱がして
あげるね

私ばかり
脱いでて
恥ずかしいよ
こうくんも
脱ご?

あははは

おはは



にっ…
似合ってるよ

えへへ…
嬉し♡



いずより先に
こんなこと…

うちちよつと
罪悪感かも



んんっ!?

ちかちか



それは…



こうくんだって
辛かったよね

うちには我慢
しなくっても
いいんだよ…?

は

は

すり

えっ
あっ…
いつの間に…

ああっ
ちよっと
待って



ね?
触って♡

はっ

んんっ

あっ
んんっ♡



でもさ?
こうくんが
ずっと近くに
いたのに

放っておいた
いずも悪い
かもよ…?

あ

は



近くで
あんな
でっかい
おっぱい
ぶら下げてさ

柔らかっ!!

も

も



初めてっしょ？
記念だしに生で
えっちしよ？
ほら…

うちなんてもう
キスだけで
とろとろなの



えっ
ちよっと

あっ…
ゴム…



あっ…
入った♡
あんっ♡

すっごい
これ…

こうくんの
おち○ちん
あっつい…



こうくんの
感じてる
顔可愛い

あっ
みねちゃんっ
だめだっ!!

せいの







らさよ



あれ〜?
さっきより
元気かも?

あの…
みねちゃん…
もう一回



見て…
こうくんの
おち○ちん
期待して
溢れちゃう…♡

あっ
あっ
さっきより
硬くて
あっっっっ

すっっ…
みねちゃん…
挿れるよ

おっ
おおっ

気持ち良いとっ
あたっ
てるっ

てり
てり



うそっ
これっ
奥ゴリゴリって
されるっ

これだめっ
これっ
すきっ
おっおおっ♡
死んじやうっ

みねちゃんっ!
また出るっ

今射精ちや
ダメッ

あっあっ
すきっ
うちが
おち○ちんに

奥いっ
あっあっ



でっ
出るよっ
!!!

でっ
でてるう...?
奥にいっぱい...



あっ
あああ...♡

いっぱい
出されちゃった...
えへへ...
好き♡









おっ
おっ
これやばっ

えいっ!
えいっ!

こうしてやう



もお〜!

あ〜



ああ〜
おち〇ちん
深い〜
奥にずんって
くる〜♡♡

すげっ
おま〇こ
めっちや
締まる……!



カッ
カッ
カッ

カッ

カッ

カッ
カッ
カッ

カッ
カッ

カッ

カッ
カッ
カッ

カッ
カッ

カッ

カッ
カッ

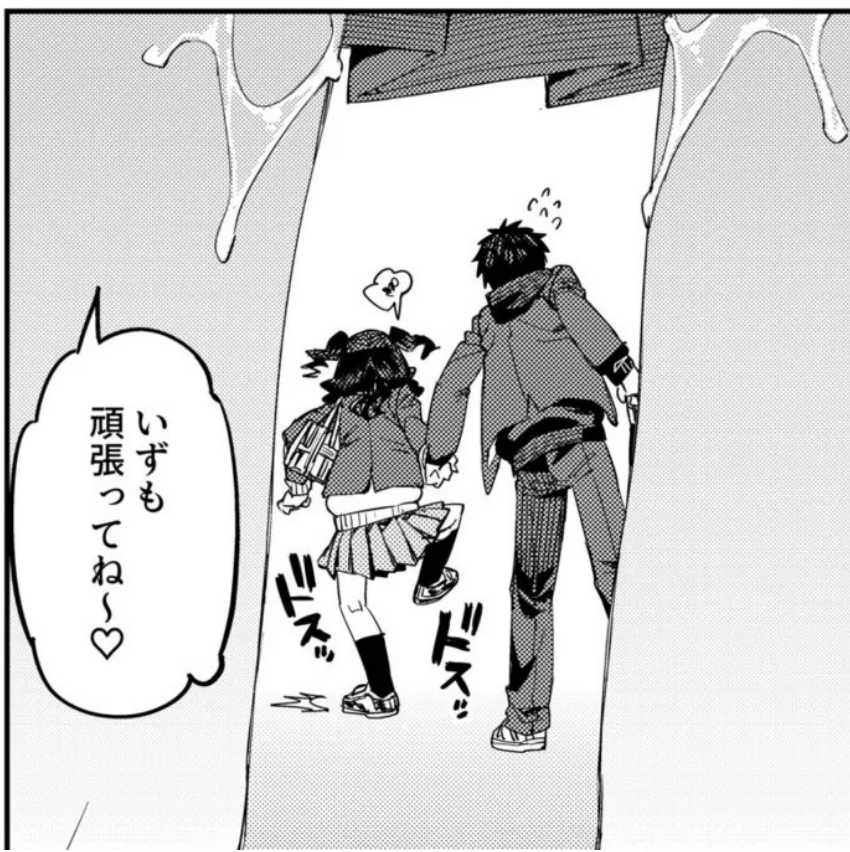
カッ

カッ
カッ
カッ
カッ



翌日





★この度は、本作をお買い上げいただき有り難うございます。
ご感想・ご意見等ございましたら、下記の住所までお送りください。

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-19-2-5F
株式会社プレステージ出版
「コミックス感想」係

皆様のお便りを心よりお待ちしております。

アプローチは速やかに(1)

著者/秋月伊槻
発行/プレステージ出版

この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには一切関係ありません。
本書の一部あるいは全部を無断で複製、転載、上映、放送、配信、送信したり、ネット
へのアップロードなどは、著作権法上での除外を除き禁止します。

ウェブサイト・公式SNSで
最新情報をチェック!!



ウェブサイト



編集部公式X